

一般質問

掲載の6項目を含め13人の議員が26項目の質問を行い、町長の考えをたどしました。

教育行政

町長の考えは

子どもたちにより良い教育を

質問 将来の海田町を担う子どもたちの育成と安全を図るための、町長の教育に対する考えはどうか。

答弁 小学一年生および二年生を対象に、学級の児童数により非常勤講師を配置して、少人数指導を実施する。
また、児童生徒の安全を守るために、全小中学校に「ネット銃」の整備や学校安全ボランティアの活動などを推進する。



よく学びよく遊べ

地域安全マップを

全小中学校で作成

質問 子どもが被害にあわない力を伸ばすために、地域安全マップを子ども自身が作るものが有効であると思われるが、町内の小学校の作成状況はどうか。また、危険箇所の改善計画は立っているのか。

答弁 三月中旬には、子どもたちが中心となり作成する地域安全マップが全小中学校で完成する。完成後は、各校で改善すべきところを整理し、できるところから取り組んでいく。



完成した地域安全マップ

子どもの安全



元気に遊ぶ園児たち

指定管理者制度

保育所はどうなる

2カ所に導入の予定

質問 町立保育所の民間委託は町有財産の切り崩しにならないか。

保護者の理解や保育士の処遇の問題はどうするのか。また、制度の導入によりサービス面と財政面はどのようになるのか。

答弁 指定管理者制度は、これまでと違い管理運営を民間に委ねるもので、町の財産に変わりはない。

保護者への理解は重要課題で慎重に進めるとともに、保育士は他の町立保育所で引き続き勤務する。制度導入に併せて特別保育事業の充実を図り、手続きも引き続き町が行うことで、サービス面の低下もなく、財政的にも二カ所が対象で年約三千二百七十万円の節約になる。

地域安全

一家一点灯運動の推進を

町民に協力を呼びかける

質問 「一家一点灯運動」は、地域を明るくして犯罪を防ぐ有効な手段。これを推進して効果を上げている地域があるが、本町でも推進してはどうか。

答弁 夜間の防犯対策に大変有効であると考えるので、自治会連合会や防犯組合連合会に対し、重点活動として取り組んでいただくよう依頼した。また、広報などで町民に呼びかけていく。



まちをあかるく



“とことんくん”は大忙し

安芸ケーブルテレビ

合併でどうなる

経営基盤を強化

質問 現在までの経過と他社との統合問題はどうか。
また、本町からの出資金はどうなるのか。

答弁 地上波デジタル放送開始に伴い、設備投資などから、安芸ケーブルテレビの経営は年々厳しさを増している。そのため経営体質の強化に向け今年三月十日の合併期日をもつて「ふれあいチャンネル」に合併される。出資金三百万円はそのまま引き継がれる。

町内循環バス

実験運行の経過と今後の計画は

調査結果に基づき総合的に判断

質問 これまでの町内循環バスの利用状況ならびに検討委員会はどのようになっているのか。
平成十八年度の実験運行の結果を受け、本運行の計画はどうするのか。

答弁 昨年十二月からの利用状況は一日平均七十八人、一便当たり約十人の利用者で、この結果を受け、検討委員会で要望や運行形態などを検討し計画を見直している。
本運行については、今後の実験運行の結果や検討委員会の意見などを参考に総合的に判断する。



“とことん” 利用してね